

岡崎法人会だより

OKAZAKI HŌJINKAI



2019.6 Vol.227

— 目 次 —

第4回通常総会	1～2
2019年度事業計画	3～4
2019・2020年度役員名簿	5～6
税務署コーナー	7～10
岡崎法人会からのお知らせ	11～12
青年部会コーナー	13～16
女性部会コーナー	17～20
支部活動報告	21
新会員紹介	22
事業活動報告	23
受賞報告	24

研修会・講演会のご案内

『決算法人説明会(8・9・10月 決算月)』

日時 9月中旬

会場 岡崎商工会議所

『秋の講演会』

日時 10月31日(木)

会場 シビックセンター「コロネット」

講師 竹田恒泰氏

『法人税実務研修会』

第1回

日時 10月中旬

会場 岡崎商工会議所 中ホール

第2回

日時 11月中旬

会場 岡崎商工会議所 中ホール

本会・会議予定

『各委員会』

日時 7月～8月開催予定

『理事会』

日時 8月28日(水)

会場 岡崎ニューグランドホテル

『支部役員全体会議』

日時 9月27日(金)

会場 岡崎ニューグランドホテル

『第36回全国大会(三重大会)』

日時 10月3日(木)

『第33回全国青年の集い(大分大会)』

日時 11月7日(木)・8日(金)

第4回通常総会開催

公益社団法人へ移行して4回目となる通常総会が去る5月24日（金）午後3時30分より岡崎商工会議所会館大ホールに於いて、寺尾岡崎税務署長ほか関係諸団体から多数のご来賓をお迎えし、会員企業約170社が出席して盛大、且つ厳粛に開催されました。

総会は服部副会長の開会のことばで始まり、大林会長は「昨年度は役員企業を中心に会員増強に取り組んだ結果、大幅な会員増加を達成することができ、表彰をいただくこともできました。また税知識の普及をはじめ、岡崎税務署管内での租税教室への講師派遣、税に関する小学生の作文表彰式への後援など各種事業も順調に実施することができました。



▲あいさつする大林会長

。これもひとえに会員のみなさま、関係各位のご理解とご協力の賜物であると感謝申し上げます。今年度は10月からの消費税率引き上げや軽減税率制度の円滑な実施に向け、税務ご当局のご協力をいただきながら、引き続き社会貢献活動を重視し、公益社団法人の名にふさわしい充実した事業などを実施するとともに会員増強にも努めていきたい。」とあいさつしました。

その後、来賓の紹介に続いて議事録署名人選出のあと議案審議に入りました。まず「平成30年度決算承認の件」について審議され、原案通り可決承認されました。続いて「役員選任案承認の件」について審議され、原案通り理事・監事が選任されました。

引き続き、「平成30年度事業報告」、「2019年度事業計画」、「2019年度収支予算」について報告がされました。

続いて、岡崎法人会からの感謝状贈呈の前に、本通常総会をもって役員を退任される方々で、多年にわたり法人会活動への積極的な取り組みと税務行政に多大な貢献をされた3名の役員の方に対しまして岡崎税務署長から感謝状が贈呈されました。その後、会員増強優秀支部として城北支部のほか3支部、会員増強努力支部として甲山支部のほか8支部が表彰され、会員増強功労者の表彰では団体表彰で岡崎信用金庫本店営業部様のほか30団体が、個人表彰では中根義一氏のほか4名が、また定年などにより退任される5名の役員のみなさまに大林会長より感謝状を贈呈されたほか、愛知県連会長からの感謝状の伝達がおこなわれました。

続いて山崎岡崎市財務部長、寺尾岡崎税務署長、柴田税務連絡協議会会長、山本大同生命保険株式会社三河支社長よりそれぞれ祝辞を頂戴し、加藤副会長の閉会の辞で閉会しました。

承認・報告されました平成30年度正味財産増減計算書、2019年度収支予算の要旨および2019年度事業計画は次の通りです。

2018年度正味財産増減計算書の要旨

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,500	7,500	0
特定資産運用益	1,354	1,345	9
受取会費	23,942,700	23,470,650	472,050
事業収益	1,559,123	1,720,958	-161,835
受取補助金等	14,464,545	13,490,608	973,937
受取負担金	2,358,500	2,496,000	-137,500
雑収益	644,486	1,315,099	-670,613
経常収益計	42,978,208	42,502,160	476,048
(2) 経常費用			
事業費	30,771,653	30,021,083	750,570
管理費	6,966,631	7,184,362	-217,731
経常費用計	37,738,284	37,205,445	532,839
評価損益等調整前当期経常増減額	5,239,924	5,296,715	-56,791
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,239,924	5,296,715	-56,791
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	313,201	0	313,201
当期経常外増減額	-313,201	0	-313,201
税引前当期一般正味財産増減額	4,926,723	5,296,715	-369,992
法人税、住民税及び事業税	136,700	132,500	4,200
当期一般正味財産増減額	4,790,023	5,164,215	-374,192
一般正味財産期首残高	52,807,600	47,643,385	5,164,215
一般正味財産期末残高	57,597,623	52,807,600	4,790,023
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,282,100	11,554,100	728,000
一般正味財産への振替額	-12,282,100	-11,554,100	-728,000
III 正味財産期末残高	57,597,623	52,807,600	4,790,023

2019年度収支予算の要旨 (損益計算ベース)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,000	7,500	2,500
特定資産運用益	1,400	1,300	100
受取会費	23,945,000	23,745,000	200,000
事業収益	1,190,000	1,140,000	50,000
受取補助金等	14,774,200	13,649,100	1,125,100
受取負担金	2,330,000	2,350,000	-20,000
雑収益	730,100	650,100	80,000
経常収益計	42,980,700	41,543,000	1,437,700
(2) 経常費用			
事業費	31,147,325	30,002,341	1,144,984
管理費	6,679,875	7,694,646	-1,014,771
経常費用計	37,827,200	37,696,987	130,213
評価損益等調整前当期経常増減額	5,153,500	3,846,013	1,307,487
当期経常増減額	5,153,500	3,846,013	1,307,487
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,153,500	3,846,013	1,307,487
法人税、住民税及び事業税	87,000	87,000	0
当期一般正味財産増減額	5,066,500	3,759,013	1,307,487
一般正味財産期首残高	56,385,037	51,697,463	4,687,574
一般正味財産期末残高	61,451,537	55,456,476	5,995,061
II 指定正味財産増減の部			
受取全法連助成金	12,868,200	12,282,100	586,100
一般正味財産への振替額	-12,868,200	-12,282,100	-586,100
III 正味財産期末残高	61,451,537	55,456,476	5,995,061

2019年度事業計画

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 税務研修会

時宜に合わせて税制改正の解説や税務調査のポイントなど、税知識の普及に関する税務研修会や税務教室を開催する。

(2) 決算期別説明会

法人税、消費税等の適正な申告を納税者が行うために必要な決算申告の実務上のポイントや税制改正に関する知識の普及に関する研修会を法人の決算期別に開催する。

(3) 大規模法人研修会（旧：調査部所管法人研修会）

大規模法人を中心に、名古屋国税局や岡崎税務署又は豊田税務署の担当官などによる税知識の普及を目的とする研修会や講演会を開催する。

(4) 税務署長等による講演会

税金は、非常に身近なものであるにも関わらず、複雑かつ難解で、敷居が高いと感じる納税者が多いため、岡崎税務署の署長や副署長、担当官などによる税をテーマにした講演会を開催し、税知識の普及を図る。

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 租税教室

岡崎税務署管内の小学校を主な対象として、明日の我が国を担う児童に対し、租税の意義や役割等を理解してもらうための租税教室を開催する。

(2) 地域イベントにおける租税教育活動

次代を担う子どもたちを主な対象として、税金クイズ、税に関するビデオ放映、税に関するパンフレットの配布などを通じて租税教育活動を行う。

(3) 税に関する作文表彰式

子どもたちに税に関する作文を書いてもらい、その表彰を行うことを通じて、納税意識の高揚を図る。

(4) 税に関する絵はがきコンクール表彰式

子どもたちに税に関する絵はがきを描いてもらい、その表彰を行うことを通じて、納税意識の高揚を図る。

3. 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

当会会員を中心にアンケート調査を行い、税制及び税務に関する提言を取りまとめ、一般社団法人愛知県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申する。

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経済・経営講演会

地域経済の中核を担う地域企業の健全な発展を図るためには、常に国内外の経済情勢の動向に注意を怠らないで、その変化に対応する適切な施策を検討することが肝要となる。当会では、主としてこのような地域企業の経営者等に対して経済・経営・時事問題の精通者を招き、経済・経営講演会の機会を提供する。

(2) 企業施設見学会

地域企業が自らの企業経営に有益な優良企業や工場、施設を見学する場を提供することで、地域企業の健全な発展、ひいては地域経済の活性化に資することを目的として企業施設見学会を行う。

(3) 北部あきんどフェア

北部支部内の地域企業の商品やサービスを紹介する展示会の場を地域企業に提供することを通じて、地域企業の健全な発展、ひいては地域経済の活性化に資することを目的として行う。

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

当会会員を含む地域企業や地域住民を対象として、健康、文化や芸術等に関する講演会や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

(2) 文化及び芸術等に関する鑑賞会

岡崎税務署管内の地域住民を対象として、文化や芸術等に関する鑑賞会を主催公演し、鑑賞の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

(3) 防犯・防災等に関する講演会及び研修会

地域住民を対象として、防犯・防災等について講演会や研修会を行う機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

6. 広報事業

広報誌「岡崎法人会だより」の年3回の発行及び税知識の普及や地域社会貢献活動の報告など情報発信を行う。

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 保険事業

(2) 福利厚生事業

(3) 広告事業

8. 会員の交流に資するための事業

2019・2020年度 役員名簿

(敬称略・順不同)

	役職名	氏 名	法 人 名
1	会 長	大 林 市 郎	岡崎信用金庫
2	副 会 長	服 部 良 男	服部工業株式会社
3	//	加 藤 雅 敏	株式会社加藤工業
4	//	小 原 睦	小原建設株式会社
5	//	朝 日 啓 夫	朝日工業株式会社
6	//	大 橋 二 三 夫	フタバ産業株式会社
7	//	丹 羽 良 治	株式会社丹羽鉄工所
8	//	前 山 敏 昭	岡崎通運株式会社
9	常任理事	浅 岡 林 平	岡陸タクシー株式会社
10	//	岡 田 庄 璽	共栄商事株式会社
11	//	梶 川 勇 次	株式会社ドミー
12	//	倉 田 長 秀	株式会社クラタ産業
13	//	小 林 和 夫	株式会社まごころ
14	//	柴 田 芳 孝	株式会社太陽社
15	//	中 根 義 一	岡崎高原開発株式会社
16	//	野 田 篤 文	栄屋乳業株式会社
17	//	山 本 雅 樹	山本石産株式会社
18	//	吉 川 正 敏	株式会社ヨシノ印刷
19	理 事	浅 井 信 太 郎	株式会社まるや八丁味噌
20	//	生 駒 尚 久	有限会社生駒組
21	//	石 川 勝 敏	矢作産業株式会社
22	//	石 川 敏 郎	石川包材産業株式会社
23	//	石 田 博 巳	石田設備株式会社
24	//	石 原 昇	株式会社石原組
25	//	岩 瀬 宏 隆	株式会社岩瀬工務店
26	//	宇 津 野 敏 彦	有限会社宇津野組
27	//	宇 野 仁	岡崎石工業株式会社
28	//	大 河 原 信 夫	株式会社イクス
29	//	太 田 健 介	太田油脂株式会社
30	//	太 田 敏 子	株式会社太田商店
31	//	太 田 三 伸	大日印刷株式会社
32	//	岡 田 吉 生	ブラザー印刷株式会社
33	//	鬼 武 孝 江	三州商事株式会社
34	//	加 藤 資 章	株式会社加藤組
35	//	河 合 忠 一	有限会社河合工業
36	//	畔 柳 廣	有限会社畔柳建築
37	//	小 林 弘	株式会社リリーブプロ
38	//	近 藤 信 行	株式会社東海機械製作所

	役職名	氏 名	法 人 名
39	理 事	酒 部 圭 司	酒部建設株式会社
40	//	時 々 輪 忠 正	有限会社時々輪新聞店
41	//	柴 田 秀 和	合資会社柴田酒造場
42	//	杉 浦 健 太 郎	フジ興業株式会社
43	//	杉 田 雅 樹	株式会社城南地所
44	//	鈴 木 佐 吉	株式会社タケヒ口産業
45	//	鈴 木 啓 之	株式会社鈴木化学工業所
46	//	高 橋 和 志	平和地所有限公司
47	//	田 口 千 代	株式会社三龍社
48	//	竹 内 桂 子	株式会社六本木
49	//	竹 内 文 代	株式会社竹内組
50	//	竹 内 光 博	株式会社岡崎ニューグランドホテル
51	//	武 田 一 成	武田機工株式会社
52	//	多 々 内 丈 雄	合資会社多々内モーターズ商会
53	//	同 前 仁 史	喜栄工業株式会社
54	//	中 野 邦 夫	合名会社備前屋
55	//	南 部 淳	株式会社ナンブ
56	//	西 尾 達 生	株式会社ニシオ
57	//	丹 羽 美 穂 子	株式会社クイックパック
58	//	野 畑 裕 司	野畑証券株式会社
59	//	萩 原 幸 二	株式会社グッドハウス・プロ
60	//	早 川 勝 博	オカザキ製パン株式会社
61	//	林 光 春	林建設株式会社
62	//	深 津 篤	株式会社深津住宅センター
63	//	古 澤 宏 和	東海光学株式会社
64	//	牧 久	株式会社フジケン
65	//	牧 野 嗣 弘	牧野フェルト工業株式会社
66	//	松 下 眞 司	有限会社額田衛生社
67	//	松 原 広 幸	松原鉱油株式会社
68	//	三 浦 康 宏	三浦木材有限公司
69	//	三 井 重 信	三井機工株式会社
70	//	峰 澤 彰 宏	株式会社MINEZAWA
71	//	山 崎 勉	山崎建設株式会社
72	//	山 本 隆 夫	株式会社オリバー
73	//	吉 口 二 郎	日吉興業株式会社
74	//	米 村 伸 哉	東レ・モノフィラメント株式会社
75	//	渡 邊 勇	株式会社ユウコウ建築設計事務所

役職名	氏 名	法 人 名
監 事	志 賀 爲 宏	志賀爲株式会社
//	野 沢 康 隆	有限会社野沢生花店

変わるのは税率だけと思いませんか？

令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。複数税率になるだけでなく、例えば裏面のように、帳簿や請求書の記載事項等も変わります。

裏面をチェック！



軽減税率(8%)の対象品目

飲食料品

飲食料品とは、食品表示法に規定する食品（酒類を除きます。）をいい、一定の一体資産を含みます。
 外食やケータリング等は、軽減税率の対象品目には含まれません。



新聞

新聞とは、一定の題号を用い、政治、経済、社会、文化等に関する一般社会的事実を掲載する週2回以上発行されるもので、定期購読契約に基づくものです。

《軽減税率の対象となる飲食料品の範囲》

軽減税率対象

標準税率対象



※ 一定の一体資産は飲食料品に含まれます。

消費税の軽減税率制度への対応には準備が必要です！ 国税庁



令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられるのと同時に、軽減税率制度が実施されます。軽減税率制度への対応には、事前準備に相應の時間が必要な場合があります。早めの準備をご検討ください。

標準税率10%と、飲食料品に係る軽減税率8%について

- 帳簿・請求書等を税率ごとに区分して記載することが必要となります。
- レジや受発注システム・会計システム等の導入・改修・入替えが必要になることがあります。

軽減税率制度に関するお問合せ先

消費税軽減税率電話相談センター
 (軽減コールセンター)

【フリーダイヤル】0120-205-553
 (又は0570-030-456(有料))
 《受付時間》9:00~17:00(土日祝除く)

軽減税率対策補助金に関するお問合せ先

軽減税率対策補助金事務局

URL <http://kzt-hojo.jp/>

【フリーダイヤル】0120-398-111
 (又は0570-081-222(有料))

《受付時間》9:00~17:00(土日祝除く)

説明会では、このようなことを解説しています！

請求書を発行する事業者の方についても、税率ごとに区分して記載することが必要になります。

現行の請求書保存方式、区分記載請求書等方式及び適格請求書保存方式のそれぞれの方式において、仕入れ税額控除の要件として保存すべき帳簿や請求書等の記載事項の変更点は、次のとおりです。



	請求書等保存方式 (現行)	区分記載請求書等保存方式 (令和元年10月～)	適格請求書等保存方式 (令和5年10月～)																																																																		
帳簿の記載事項	<p>総勘定元帳(仕入)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>XX年 月 日</th> <th>摘要</th> <th>借方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11 30</td> <td>△△商事様 11月分 日用品及び食料品</td> <td>129,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>①課税仕入れの相手方の氏名又は名称 ②課税仕入れを行った年月日 ③課税仕入れに係る内容 ④課税仕入れに係る支払対価の額</p>	XX年 月 日	摘要	借方	11 30	△△商事様 11月分 日用品及び食料品	129,600	<p>総勘定元帳(仕入)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>XX年 月 日</th> <th>摘要</th> <th>借方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11 30</td> <td>△△商事様 11月分 日用品</td> <td>88,000</td> </tr> <tr> <td>11 30</td> <td>△△商事様 11月分 ※食料品</td> <td>43,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※軽減税率対象</p> <p>現行の帳簿の記載事項に加え、軽減対象資産の譲渡等に係るものである旨を記載します。</p>	XX年 月 日	摘要	借方	11 30	△△商事様 11月分 日用品	88,000	11 30	△△商事様 11月分 ※食料品	43,200	<p>総勘定元帳(仕入)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>XX年 月 日</th> <th>摘要</th> <th>借方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11 30</td> <td>△△商事様 11月分 日用品</td> <td>88,000</td> </tr> <tr> <td>11 30</td> <td>△△商事様 11月分 ※食料品</td> <td>43,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※軽減税率対象</p> <p>区分記載請求書等保存方式と同様の記載をします。</p>	XX年 月 日	摘要	借方	11 30	△△商事様 11月分 日用品	88,000	11 30	△△商事様 11月分 ※食料品	43,200																																										
	XX年 月 日	摘要	借方																																																																		
11 30	△△商事様 11月分 日用品及び食料品	129,600																																																																			
XX年 月 日	摘要	借方																																																																			
11 30	△△商事様 11月分 日用品	88,000																																																																			
11 30	△△商事様 11月分 ※食料品	43,200																																																																			
XX年 月 日	摘要	借方																																																																			
11 30	△△商事様 11月分 日用品	88,000																																																																			
11 30	△△商事様 11月分 ※食料品	43,200																																																																			
請求書等の記載事項	<p>請求書</p> <p>株式会社〇〇 〇〇部 〇〇様 XX年11月30日</p> <p>11月分 129,600円(税込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>品名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11/1</td> <td>小麦粉</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>11/1</td> <td>牛肉</td> <td>10,800円</td> </tr> <tr> <td>11/2</td> <td>カットパン</td> <td>2,160円</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>129,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>△△商事様</p> <p>①書類の作成者の氏名又は名称 ②資産の譲渡等の年月日 ③課税資産の譲渡等に係る内容 ④課税資産の譲渡等の対価の額(税込み) ⑤書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称</p>	日付	品名	金額	11/1	小麦粉	5,400円	11/1	牛肉	10,800円	11/2	カットパン	2,160円	合計		129,600円	<p>請求書</p> <p>株式会社〇〇 〇〇部 〇〇様 XX年11月30日</p> <p>11月分 131,200円(税込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>品名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11/1</td> <td>小麦粉 ※</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>11/1</td> <td>牛肉 ※</td> <td>10,800円</td> </tr> <tr> <td>11/2</td> <td>カットパン</td> <td>2,200円</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>131,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10%対象</td> <td>88,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">8%対象</td> <td>43,200円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※軽減税率対象 △△商事様</p> <p>現行の請求書等の記載事項に加え、以下を加えます。 ①軽減対象資産の譲渡等である旨 ②税率ごとに合計した対価の額(税込み) ※ ①及び②の追加記載事項は受領者の追記可</p>	日付	品名	金額	11/1	小麦粉 ※	5,400円	11/1	牛肉 ※	10,800円	11/2	カットパン	2,200円	合計		131,200円	10%対象		88,000円	8%対象		43,200円	<p>請求書</p> <p>株式会社〇〇 〇〇部 〇〇様 XX年11月30日</p> <p>11月分 131,200円(税込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>品名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11/1</td> <td>小麦粉 ※</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>11/1</td> <td>牛肉 ※</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>11/2</td> <td>カットパン</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>120,000円 消費税 11,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">10%対象 80,000円</td> <td>消費税 8,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">8%対象 40,000円</td> <td>消費税 3,200円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※軽減税率対象 △△商事様 登録番号 T1234567890123</p> <p>区分記載請求書等の記載事項に加え、以下を加えます。 ①登録番号 ②税率ごとの消費税額及び適用税率 ※ 税率ごとに合計した対価の額は税抜き又は税込みで記載します。</p>	日付	品名	金額	11/1	小麦粉 ※	5,000円	11/1	牛肉 ※	10,000円	11/2	カットパン	2,000円	合計		120,000円 消費税 11,200円	10%対象 80,000円		消費税 8,000円	8%対象 40,000円		消費税 3,200円
日付	品名	金額																																																																			
11/1	小麦粉	5,400円																																																																			
11/1	牛肉	10,800円																																																																			
11/2	カットパン	2,160円																																																																			
...																																																																			
合計		129,600円																																																																			
日付	品名	金額																																																																			
11/1	小麦粉 ※	5,400円																																																																			
11/1	牛肉 ※	10,800円																																																																			
11/2	カットパン	2,200円																																																																			
...																																																																			
合計		131,200円																																																																			
10%対象		88,000円																																																																			
8%対象		43,200円																																																																			
日付	品名	金額																																																																			
11/1	小麦粉 ※	5,000円																																																																			
11/1	牛肉 ※	10,000円																																																																			
11/2	カットパン	2,000円																																																																			
...																																																																			
合計		120,000円 消費税 11,200円																																																																			
10%対象 80,000円		消費税 8,000円																																																																			
8%対象 40,000円		消費税 3,200円																																																																			

軽減税率制度に関する情報

国税庁 ホームページ内 **消費税の軽減税率制度** をクリック

軽減税率制度の説明会を全国で開催しています。ぜひご参加ください。

開催日時、場所については **軽減税率説明会** 検索



消費税軽減税率制度等説明会のご案内

令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

次の開催日程のとおり、軽減税率制度の概要や制度への対応に係る支援制度などをテーマとした説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

1 日程等

	開催日	開催時間	開催場所	主催者
①	7月29日(月)	11:00から12:00	岡崎合同庁舎 2階共用中会議室 (岡崎市羽根町北乾地50番地1)	岡崎税務署
②	7月29日(月)	13:30から14:30		
③	8月26日(月)	11:00から12:00		
④	8月26日(月)	13:30から14:30		
⑤	9月9日(月)	11:00から12:00		
⑥	9月9日(月)	13:30から14:30		

- 会場の収容人員の都合により、ご出席いただけない場合もございます。
- 説明会終了後、簡単なアンケートを実施しますので、筆記用具をご持参ください。
- 駐車場の施設が限られていますので、車でのご来場はご遠慮ください。

2 説明内容

- ・軽減税率制度の概要
- ・軽減税率対策補助金制度（事業者支援措置）の概要

3 お問合せ先

岡崎税務署 法人課税第一部門 担当 総括上席 TEL：0564-58-6511（内線3312）

※ 税務署の担当者にお問い合わせいただく際は、税務署の電話番号におかけいただいた後、自動音声案内にしたがって、「2」を選択してください。

4月22日から
フリーダイヤル
スタート!

消費税 軽減税率電話相談センター (軽減コールセンター)

0120-205-553

【受付時間】 9:00～17:00 (土日祝除く。)

※これまでのナビダイヤル「0570-030-456」(通話料がかかります。)もご利用いただけます。

消費税の軽減税率制度に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。
音声ガイダンスに沿ってお知りになりたい内容の番号を選択してください。

軽減税率が適用
される品目が
知りたい方
➡ 「1」

帳簿・請求書など
の書き方が
知りたい方
➡ 「2」

その他の軽減税率制度
について
知りたい方
➡ 「3」

- IP電話等で上記フリーダイヤル、ナビダイヤルにつながらない場合は、最寄りの税務署にお電話いただき、音声ガイダンスに沿って「3」を選択いただいても、軽減コールセンターにつながります(通話料がかかります。)
- 税務署での面接による個別相談(関係書類等により具体的な事実等を確認させていただく必要のある相談)を希望される方は、あらかじめ電話により面接日時等を予約していただくこととしておりますので、ご協力をお願いします。ご予約の際は、最寄りの税務署にお電話いただき、音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。

軽減税率制度に関する情報については、国税庁ホームページ (www.nta.go.jp)
の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。

QRコードから
特設サイトへ



〈平成31年4月〉国税庁

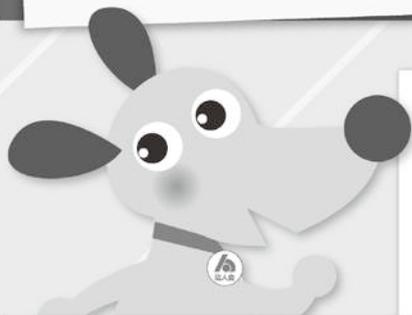
企業の税務コンプライアンス向上のために

国税庁後援

自主点検チェックシートをご活用ください！

企業を成長させるためには、売上を増やし利益を上げることはもちろんですが、内部統制面の強化や経理面の質を向上させることも重要な要素です。「入出金が適切に管理されるようになる」「内部の不正行為を未然に防止できる」など結果的に企業の成長にもつながることが期待できます。

法人会では、こうした「自主点検」を簡単にできるようにするため、「自主点検チェックシート・ガイドブック」を作成いたしました。企業の皆様、自社の成長・税務リスクの軽減のために、ぜひご活用ください。



○ 点検結果記入表
(3月31日点検分)

点検担当者：法人 太郎

点検担当者記入欄		代表者記入欄
項目番号	点検結果	改善方針
18	確認したところ遅延が1件あった。	売掛金の回収不能を防ぐため、取引先に遅延の理由を確認するようにした。

○ 点検項目チェック表

Ⅱ 貸借関係
(資産科目)

科目等	点検項目	点検欄			
		9/30	3/31	/	/
現金 小切手 受取手形	12 手許現金と帳簿の残高は一致していますか。	○	○		
	13 現金、小切手による高額又は予定外(緊急)の支払いは、その理由が明らかにされていますか。	○	○		
	14 預金(通帳)と帳簿の残高は一致していますか。	○	○		
	15 受取手形の現物と補助簿(受取手形記入帳)は定期的に照合されていますか。	○	○		
売掛金 未収金	16 補助簿(売掛一覧表)と得意先に対する請求残高は一致していますか。	○	○		
	17 残高がマイナスになっている得意先については、その理由が明らかにされていますか。	○	○		
	18 回収が遅延しているものについては、その理由が明らかにされていますか。	○	×		
	19 入金条件(決裁日、決裁手段)に変更があるものについては、その理由が明らかにされていますか。	○	○		

「自主点検チェックシート」は社内体制のほか、貸借関係や損益関係等に分かれ、全部で83の点検項目があります。

また、企業規模や業種に関わりなく企業のガバナンス確保に必要な基本事項を40項目選定した「入門編」もあります。

点検結果が「×」であった項目については、その内容を「点検結果記入表」に記入し、代表者に報告します。代表者は点検結果に基づき、今後の改善方針を決めます。

お問い合わせ先

岡崎法人会

電話番号等 TEL(0564)53-2141 FAX(0564)55-0208

URL等 e-Mail: y-hou@catvmics.ne.jp

企業の皆様

法人会 自主点検チェックシートを 活用していますか？

自主点検チェックシートを活用した場合には、「法人事業概況説明書」に
(法人会 自主点検チェックシート) と記入することができます。

- 平成 30 年 4 月 1 日以後終了事業年度分より「法人事業概況説明書」の様式が改訂され、〈表面〉に 8. (5) 「社内監査」欄が新たに設けられました。

「社内監査」欄には、
各種チェックシート
等を活用した社内監
査実施の有無を記入
します。

「法人会 自主点検チェックシート」を活用し、
社内点検を実施した場合には、下記のように
記入してください。

(5) 社内監査	実施の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
	(法人会 自主点検チェックシート)		

法人会 自主点検チェックシート (国税庁後援) は、企業自らが自主的に点検することにより、
税務コンプライアンスの向上や、自社の成長、ひいては税務リスクの軽減に役立つものです。

まだ自主点検チェックシートに取り組まれていない
経営者の皆様も、是非一度お試しください。

- また、「法人事業概況説明書」〈裏面〉 17. 「加入組合等の状況」の欄には、法人会の会員である旨および法人会での役職名を記入することができます。

(記入例)

17 加入組合等の状況	岡崎法人会会員
	(役職名) (法人会役職名をご記入ください)
法人会の会員であることを ご記入ください。	

※上記「1」「2」ともe-taxを利用した場合でも入力することができます。



自主点検チェックシートは、法人会ホームページ「自主点検チェックシート」の
コーナーからダウンロードできます。

また、同コーナーでは、使い方などをわかりやすく解説した「法人会 自主点検
チェックシートのススメ」を配信していますので、是非ご利用ください。

お問い合わせ先



岡崎法人会

電話番号等 TEL (0564) 53-2141 FAX (0564) 55-0208

URL等 e-Mail : y-hou@catvmics.ne.jp

2019年度通常総会開催

青年部会総会が、去る5月29日（水）岡崎ニューグランドホテルに於いて、岡崎税務署から寺尾署長、加藤筆頭副署長、河合統括官、本会の加藤副会長、歴代部会長の岡田氏、同前氏、ならびに大同生命保険株式会社の山下課長さま、A I G 損害保険株式会社の香西支店長さまをお迎えし、会員と来賓合わせて約60名が出席して開催されました。

梶川部会長（㈱ドミー）が議長となり「平成30年度事業報告及び収支決算承認」、「2019年度事業計画案及び収支予算案承認」、「役員選任」についていずれも原案通り可決承認されました。

議事終了後、田口新部会長（㈱三龍社）のあいさつ、卒業部会員への記念品贈呈、ご来賓からの祝辞をいただき閉会となりました。



総会后、講師に加藤千佳氏（フリーアナウンサー：元C B Cアナウンサー）をお迎えし「間違いやすい日本語」と題して、記念講演会が開催されました。

2018年度収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
会 費	1,431,000
助 成 金	600,000
事 業 収 入	272,500
そ の 他 収 入	53,771
当 期 収 入 合 計	2,357,271
前 期 繰 越 収 支 差 額	989,093
収 入 合 計	3,346,364

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
事 業 費	893,071
会 議 費	814,860
管 理 費	19,219
特 定 預 金 支 出	300,000
雑 費	32,160
予 備 費	0
当 期 支 出 合 計	2,059,310
当 期 収 支 差 額	297,961
次 期 繰 越 収 支 差 額	1,287,054

2019年度収支予算書

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
会 費	1,550,000
助 成 金	900,000
事 業 収 入	295,000
そ の 他 収 入	60,500
当 期 収 入 合 計	2,805,500
前 期 繰 越 収 支 差 額	1,287,054
収 入 合 計	4,092,554

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
事 業 費	1,620,000
会 議 費	900,000
管 理 費	20,000
特 定 預 金 支 出	100,000
雑 費	20,000
予 備 費	100,000
当 期 支 出 合 計	2,760,000
次 期 繰 越 収 支 差 額	1,332,554
支 出 合 計	4,092,554

就任あいさつ

この度、岡崎法人会青年部会 部会長を拝命いたしました田口です。先輩方が築かれてきたこの素晴らしい部会活動をきちんと引き継ぎ、精一杯つとめさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

青年部会が掲げております「部会員相互の交流と結束」「研修の充実と自己啓発」「地域社会貢献」の3つの活動方針を様々な事業活動を通じ実現させていく中で、特に社会貢献として、租税教育推進協議会主催の租税教室開催や「税に関する小学生の作文」の募集・表彰式の運営に引き続き積極的に参画させていただきたいと考えております。

部会員の皆様には、青年部会を心から楽しいと感じていただき、その活動を通じてより充実した日々を送っていただけるように、また、皆様とともに青年部会の活動が、より良い、意義のあるものになるようつとめさせていただきます。今後とも、皆様方からの変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。



青年部会役員名簿

(順不同・敬称略)

役 職	氏 名	法 人 名	法 人 所 在 地
部 会 長	田 口 千 代	株式会社三龍社	岡崎市上六名町宮前1
副部会長	谷 澤 公 彦	タニザワフーズ株式会社	岡崎市井田西町1-2
//	丹 羽 剛 歳	株式会社丹羽鉄工所	岡崎市渡町薬師畔1
//	野 田 陽 太 郎	栄屋乳業株式会社	岡崎市東牧内町甲田45
//	高 橋 進	株式会社レイヤーワークス	岡崎市梅園町山添21
//	棚 橋 浩 一 郎	伊藤レーシングサービス株式会社	岡崎市富尾町栃田16
理 事	朝 日 禎 朗	朝日工業株式会社	岡崎市天白町池田5
//	安 藤 広 樹	有限会社アンド	岡崎市明大寺町宮ノ坊23-2
//	植 松 康 二	株式会社ハニーフーズ セブンイレブン岡崎緑丘2丁目店	岡崎市緑丘2-2-4
//	内 田 善 信	岩津化成株式会社	岡崎市東阿知和町北山22-1
//	宇津野 詠 二	有限会社宇津野組	岡崎市生平町字藤下6-1
//	梅 村 由 衣	有限会社ワインセラウメムラ	岡崎市材木町2-6
//	大須賀 則 宏	株式会社大須賀製作所	岡崎市稲熊町4丁目26
//	太 田 裕 一 郎	株式会社オーケーエス	岡崎市日名南町4-12
//	大 野 俊 介	株式会社オーノ	岡崎市稲熊町7-23
//	片 岡 峰 行	株式会社片岡機械製作所	岡崎市美合町京ヶ嶺7-1
//	黒 田 祥 裕	有限会社近江屋本舗	岡崎市矢作町加護畑107
//	柴 田 和 幸	株式会社レックスシステム	岡崎市美合町西屋敷26-3
//	谷 口 博 司	株式会社イナック	岡崎市大西町揚枝23-1
//	禿 子 論	株式会社岡崎ニューグランドホテル	岡崎市康生町515-33
//	蜂須賀 大	ハチス力株式会社	岡崎市葵町9-6
//	三 浦 悠	株式会社ゲイン	岡崎市康生通西3-10
//	牧 功	株式会社エクセントロイヤル	岡崎市大平町川田46-1
//	矢 澤 和 典	小原建設株式会社	岡崎市明大寺町西郷中37
監 事	花 市 佳 明	株式会社花市電子顕微鏡技術研究所	岡崎市井田町寺前36
//	古 澤 宏 和	東海光学株式会社	岡崎市恵田町下田5-26
相 談 役	牧 久	株式会社フジケン	岡崎市戸崎町藤挟1-9
//	太 田 健 介	太田油脂株式会社	岡崎市福岡町下荒追28
//	梶 川 貴 光	株式会社ドミー	岡崎市大平町八ツ幡1-1

各委員会の主な事業計画

- **総務委員会 担当 谷澤副部長**
e-Tax推進
役員登録 100% 運用 100%
部会員登録 100% 運用 100%
- **事業委員会 担当 丹羽副部長**
租税教室の推進 講師の育成
「税に関する小学生の作文」募集・表彰
- **研修委員会 担当 高橋副部長**
年3回岡崎税務署との研修、講話、意見交換会の開催
その他研修事業
- **組織委員会 担当 野田副部長**
目標 今年度末部会員数 130名
- **交流委員会 担当 棚橋副部長**
部会員相互の交流全般
全国青年の集い（大分大会）への参加

岡崎税務署幹部との意見交換会

平成31年2月5日（火）ROPPONGI（ロッポング）に於いて、寺尾岡崎税務署長、加藤筆頭副署長、河合統括官にご臨席いただき、意見交換会を開催しました。

梶川部会長はじめ38名の参加を得、片岡研修委員長の司会により、前回に引き続き二部構成として行いました。まず「国税組織で活躍する法曹の方々」と題して加藤筆頭副署長による講話会を実施し、続いて分科会形式による意見交換を行ない、各グループでは率直な意見などが交わされ、とても有意義な意見交換会となりました。



▲あいさつをする寺尾署長 ▲分科会形式による意見交換

岡崎市民駅伝競走大会への参加

当部会員相互や地域社会との交流および本会・本部会の認知度向上等を目的に、平成31年1月20日（日）「第70回岡崎市民駅伝競走大会」に参加しました。当日は小雨の降るあいにくの天候でしたが、沿道で応援して下さった関係者のみなさまのおかげで、繰り上げスタートをすることなくタスキをつなぐことができ、順位も169チーム中98位で無事完走することができました。



青年部会新会員の紹介（順不同・敬称略）



会員名
新美 光
法人名
株式会社 Act Plan
所在地
岡崎市竜美東3-2-1



会員名
大山 敦史
法人名
A I G 損害保険株式会社
愛知エリア統括部 岡崎支店
所在地
岡崎市末広町4-15



会員名
宮田 政征
法人名
株式会社 Jeong Jeong Ra
所在地
岡崎市明大寺町字西郷中39番地30



会員名
深田 英揮
法人名
丸石醸造株式会社
所在地
岡崎市中町6-2-5



会員名
山本 剛
法人名
A I G 損害保険株式会社
愛知エリア統括部 岡崎支店
所在地
岡崎市末広町4-15



会員名
山下 涉
法人名
大同生命保険株式会社 三河支社
所在地
岡崎市明大寺町菩提円13番地2



会員名
山本 学
法人名
A I G 損害保険株式会社
愛知エリア統括部 岡崎支店
所在地
岡崎市末広町4-15



会員名
平岩 孝介
法人名
有限会社 内藤電化空調設備
所在地
岡崎市伊賀町467



会員名
千葉 真
法人名
大同生命保険株式会社 三河支社
所在地
岡崎市明大寺町菩提円13番地2

『税に関する小学生の作文』表彰式



▲受賞者8名のみなさんと関係者

平成30年度の『税に関する小学生の作文』の表彰式が平成31年2月24日(日)岡崎商工会議所大ホールで開かれました。

岡崎税務署管内の52の小学校から3,897点の応募がありました。

受賞者は8名のみなさんです。

(敬称略)

岡崎税務署長賞	稲垣 華	岡崎市立根石小学校
岡崎市長賞	鈴木 紗来	岡崎市立矢作南小学校
幸田町長賞	本多 未季	幸田町立豊坂小学校
岡崎市教育委員会賞	仲佐 未来	岡崎市立緑丘小学校
幸田町教育委員会賞	服部 楓希	幸田町立幸田小学校
岡崎税務署管内 租税教育推進協議会会長賞	三輪 華奈	岡崎市立三島小学校
岡崎税務署管内 税務連絡協議会会長賞	作倉 愛桜	岡崎市立矢作西小学校
公益社団法人 岡崎法人会会長賞	杉山 花凛	岡崎市立山中小学校

2019年度女性部会通常総会

2019年度女性部会通常総会が5月22日(水)岡崎ニューグランドホテルにて開催されました。来賓として岡崎税務署から寺尾署長様、加藤筆頭副署長様、河合統括官様、本会からは加藤雅敏副会長、大同生命保険山下様をお迎えして行われました。女性部会員28名の出席のなか鬼武部会長のあいさつの後、議案審議にはいり「平成30年度事業報告・収支決算承認」「2019年度事業計画・収支予算報告」「役員改選について」とすべて原案どおり承認、可決されました。なお、収支決算・収支予算、事業計画につきましては記載のとおりです。



▲あいさつする鬼武部会長

2018年度収支決算書

1.収入の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
会 費 収 入	306,000
助 成 金	600,000
事 業 収 入	0
そ の 他 収 入	87,291
当期収入合計	993,291
前期繰越収支差額	230,446
収 入 合 計	1,223,737

2.支出の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
事 業 費	583,121
会 議 費	252,612
管 理 費	55,681
特定預金支出	100,000
予 備 費	0
当期支出合計	991,414
当期収支差額	1,877
前期支払金額	68,400
次期繰越収支差額	300,723

2019年度収支予算書

1.収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
会 費 収 入	324,000
助 成 金	600,000
事 業 収 入	0
そ の 他 収 入	50,200
当期収入合計	974,200
前期繰越収支差額	230,446
収 入 合 計	1,204,646

2.支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
事 業 費	550,000
会 議 費	300,000
管 理 費	80,000
特定預金支出	100,000
予 備 費	174,646
当期支出合計	1,204,646
次期繰越収支差額	0
支 出 合 計	1,204,646

女性部会役員名簿

(順不同・敬称略)

役 職	氏 名	法 人 名	法 人 所 在 地
部 会 長	山 本 恵一子	株式会社アンドリュウ	岡崎市羽根町小豆坂165-1
副部会長	山 本 万利子	山本石産株式会社	岡崎市竜美台1-8-19
//	松 本 文 子	株式会社山田電気商会	岡崎市能見通1-20
理 事	浅 井 千 子	株式会社ホンダカーズ三河	岡崎市六名南2-4-13
//	浅 岡 初 江	株式会社浅岡工務店	岡崎市明大寺町池下29
//	加 藤 裕 子	株式会社三弘社	岡崎市久右工門町1-2
//	北 村 史 子	N's F 有限会社(エヌズエフ)	岡崎市竜美東1丁目3番地29
//	鈴 木 由美子	岡崎中央魚市場株式会社	岡崎市上六名4-3-14
//	竹 内 桂 子	株式会社六本木	岡崎市中町6-1-7
//	竹 内 文 代	株式会社竹内組	岡崎市宮崎町字清水沢西20-2
//	辰 巳 百合子	株式会社トーエイ	岡崎市岡町上野川58-2
//	中 根 久 子	岡崎高原開発株式会社	岡崎市駒立町ノボリ10
//	丹 羽 美穂子	株式会社クイックパック	岡崎市葵町5-4
//	服 部 言 依	株式会社ハットリマーケティング	岡崎市東大友町字松花51
//	深 田 清 美	株式会社深田モータース	岡崎市稲熊町1-117-1
//	藤 田 裕美子	伸興荷材株式会社	岡崎市羽根町鰻池120-1
//	星 野 淳 子	医療法人ほしの眼科	岡崎市井田西町2-5
//	三 浦 美知子	有限会社秋桜社	岡崎市東大友町松花11-1
//	宮 崎 雅 子	株式会社G.L.H.(ジーエルエイチドット)	岡崎市昭和町字高畑8番地
//	渡 辺 百合子	ワタナベ鯉のぼり株式会社	岡崎市福岡町西後田10-3
監 事	太 田 敏 子	株式会社太田商店	岡崎市福岡町北裏25-2
//	鬼 武 孝 江	三州商事株式会社	岡崎市明大寺町長泉10-2

2019年度事業計画

方 針

平成5年3月26日、関係機関の方々のご指導と、岡崎法人会のご援助のもとに発足しました「女性部会」も、早いもので26周年を迎えました。

昨年度は、講演会・情報交換会、そして税務署幹部との意見交換会等を通じて、会員相互の親睦と自己啓発を図ることができました。

社会貢献事業については、第13回目となる桜の植樹及び贈呈式を昨年度は岡崎市「東公園」内において催すことが出来ました。桜の植樹に対し継続と管理に関わっていくことも今後の課題です。岡崎の観光事業に微力ながら貢献していると自負するところです。また、租税教育に関しましても、「税に関する小学生の作文」募集・表彰が14回を数え次代を担う子供たちに対する税の啓発活動・社会貢献を成功裡に終える事ができました。また、本年度からは「税に関する絵はがきコンクール」も実施します。本年度も引き続き「会員相互の親睦と自己啓発」を活動の基本方針として、女性部会による租税教育等を含んだ社会貢献活動を視野に入れ、事業の展開を図る所存でございます。

会員一同の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

就任あいさつ

この度公益社団法人岡崎法人会女性部会部会長に就任いたしました山本恵一子でございます。

身に余る光栄と共に大役に身の引き締まる思いがしております。

当会に入会しましてから若輩者の私を諸先輩方はいつも温かく優しく導いてくださいました。この大役を拝命しました2年間で私は教えて頂いたことを「笑顔で繋ぎ広めて」いきたいと思っています。

女性部会は「会員相互の親睦と自己啓発」を主軸に、総務・事業・広報の各委員会の活動を通して税務研修会・税務署幹部との意見交換会・他法人会との情報交換会などの事業に積極的に取り組み税の知識の向上に励んでいます。

今年は10月に消費税増税や軽減税率の導入などがあり、まさしく会の活動が各事業所の積極経営の一助になるのではないかと考えています。

また、社会貢献事業の桜の植樹は毎年桜の開花が楽しみになっております。植えた桜が大きく成長し花を咲かせているのを見るのはとても嬉しく感慨深いものです。

租税教育に関しての「税に関する小学生の作文」の募集・表彰式に加え、今年度より「税に関する絵はがきコンクール」の参加を予定しています。新しい取り組みにはなりますが女性部会の皆様のご協力とご支援、税務ご当局ならびに岡崎法人会本会の皆様のご指導を賜りながら進めて参りたいと思います。

時代は平成から令和へ。新しい風の中で女性部会もより魅力的で楽しい会になるよう努力し諸先輩方の歴史を笑顔で繋ぎ広めて参りたいと存じます。

どうぞ皆さまよろしくお願ひ申し上げます。



▲あいさつする山本恵一子新部会長

通常総会記念講演会

2019年度通常総会記念講演会に参加して

丹羽美穂子

若葉の美しい日和に通常総会・記念講演会が5月22日（水）岡崎ニューグランドホテルで開催されました。

出席者28名、委任状17名で令和元年の初会合が開かれました。私たち女性部の新任部会長に選ばれた山本恵一子さんは、「笑顔で繋ぎ広める」をテーマに努力いたしますとの力強い抱負を述べられました。

今年度の活動方針としては、桜の植樹・租税教室・秋の講演会・税務署との意見交換会等の継続事業と、新たに絵はがきコンクールが提案されました。女性の感性を生かした魅力的な活動を全会員一丸となって笑顔で繋いでいきたいものです。

また記念講演会は“笑う税金”と題して、異色の税理士安井秀樹氏による講演があり、自身の幅広い交友関係や経験から笑うことによって「福の神がいっぱいやってくる」という内容のお話で、毎日笑うことができる努力がこれからの時代を生き残るヒントになるのではないかとのことでした。

平成から令和に新しい風が舞い込むことを祈りながら総会は無事終了いたしました。

税務研修会“新春のつどい”

毎日とても寒い日が続いていた1月25日でしたが、この日は、風もなく初詣には向いた日となりました。今年のお参りは、岡崎最古の神社であり、岡崎で花火を奉納してきた神社としても知られています菅生神社にお参りに行きました。昨今では、ご朱印がとても有名となり平日でも多くの方が訪れている事に驚きました。今回は、なかなか入ることがない拝殿にて御祈禱をしていただき、とても神聖で趣のある神社で気持ちが洗われる思いでした。まだまだ私の知らない岡崎を改めて知ることができました。

その後会場を岡崎ニューグランドホテルに移して、岡崎税務署署長の寺尾敦郁様による税務研修会を開催しました。演題は「日本ワインを応援しませんか」と題して、日本ワインが身近で作られていて希少ではあるけれども税金は安く、まだまだ奥の深い日本ワインの事をお話しいただきました。研修会後には、双子のフルートデュオ“彩愛”のお二人から、美しい音色のフルート演奏を聞き、双子ならではの経験等を楽しく交えお話くださり、素敵な時を過ごすことができました。

また懇親会では、研修会での岡崎ワインの話にも盛り上がり、楽しい会となりました。参加いただいた皆様には企画した立場でしたが、喜んでいただけたら幸いと感ずるばかりの会でした。

(総務委員長 藤田裕美子)



桜の植樹・贈呈式

＜桜の苗木を東公園に寄贈＞

平成18年度から社会貢献活動として桜の苗木の寄贈をしてまいりました。

本年度は3月4日鬼武部会長を含む会員17名が岡崎市東公園を訪れ、苗木1本(神代曙)を寄贈。又、市公園緑地課 横山晴男課長様に目録を贈呈致しました。

当日は生憎の空模様でしたが、桜の力でしょうか、天気が回復し予定通り植樹会場で式を行うことができました。

岡崎市都市整備部公園緑地課様をはじめ、岡崎税務署の皆様にも御参列いただきました。

毎年、東公園を訪れる度に、この素晴らしい場所に植樹をさせていただける事、自分が参加させていただける事に感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

まだ小さな苗木ですが数年後には、その花の下にたくさんの人々が集まり、新しい思い出を重ねてくれるでしょう。

岡崎市の名所になればと、今回13回目を迎え社会貢献継続事業として更に頑張っって進めていく思いが募ってまいります。

会員の皆様 ご協力頂き誠に有難うございました。

(事業委員長 松本文子)



第14回法人会全国女性フォーラム「富山大会」

4月25日・26日と女性フォーラム富山大会に参加させて頂きました。

「絵はがきコンクール」の展示では愛知県から出展された作品が全国で選ばれたことが幾度もあります。今年も名古屋東法人会から出展された作品が選ばれました。岡崎法人会女性部会も今年度から作品の募集を行います。どんな作品が応募されるのかとても楽しみです。(部会長 鬼武孝江)



▲会場風景
「絵はがきコンクール」



▲会場内にて
鬼武孝江部会長(左)
山本恵一子副部会長(右)

支部活動報告

額田

1月23日

視察研修会
企業施設等見学会「県営名古屋空港、あいち航空ミュージアム、犬山成田山」



幸田

3月1日

視察研修会
企業施設等見学会 (MRJミュージアム、あいち航空ミュージアム)



南部

3月6日

研修会
「従業員の不祥事対応～横領されて泣かないために必要な知識～」講師：細井土夫氏(弁護士：弁護士法人大樹法律事務所)

幸田

5月9日

経済講演会
「知って得するキャッシュレス化 0から始める超入門講座」橋本泉氏(中小企業診断士・販売士検定1級)

美川/東部

6月5日

視察研修会
視察研修会「高田本山専修寺/椿大神社/多度大社」



東部

6月8日

教育講演会
「世界中の子供たち全員が幸せに暮らすために、今僕たち私たちにできること」講師：ポビー・サムス氏(アジアプラントサービス株)、伊東亜矢子氏(東海中学校職員)



岩津

6月12日

岩津ゼミ
「今からできる相続対策 一身近で起きた相続事例一」講師：岡崎信用金庫営業店支援第二部個人営推G

甲山

6月12日

視察研修会
視察研修会「岡崎市美術博物館『特別企画展“琉球の美”』」

竜海

6月14日

視察研修会
視察研修会「高田本山専修寺/椿大神社/多度大社」



東部

6月14日

教育講演会
「スマホ安全教室」講師：村田貴志氏(岡崎市教育委員会総務課学校情報係専門主事)



新会員の紹介

(順不同・敬称略)

支部名	法人名	代表者名	所在地	営業内容
甲山	株式会社オブリガート	大山 浩之	岡崎市稲熊町字4丁目24番地7	サービス業
甲山	ルミライフ合同会社	内田 悟	岡崎市中町6-4-5	不動産貸付業
城北	株式会社麩屋万	峯田 和幸	岡崎市日名本町11-26	麩製造
葵	株式会社メタルアセットパートナーズ	渡邊 輝高	岡崎市石神町3-20高橋ビル2階2号室	損保代理店
美川	株式会社高宮自動車	高宮 宏暢	岡崎市大平町字ハツ幡23番地1	自動車整備、販売
美川	有限会社ライフ・ルネッサンス	柴田 守男	岡崎市岡町字東野々宮12-7	リサイクル業
福岡	有限会社二葉	佐野 修	岡崎市福岡町北裏36	不動産業
竜海	名ソラ株式会社	梅林 登	岡崎市六名3丁目5-16	サービス業
竜海	株式会社ActPlan	新美 芳光	岡崎市竜美東3-2-1	サービス業
竜海	株式会社Jeong Jeong Ra	宮田 政征	岡崎市明大寺町字西郷中39番地30	飲食業
竜海	有限会社クサカベ工芸	日下部麻子	岡崎市六名東町6-22	看板製作
南部	株式会社ビーマイセルフ	河合 吏早	岡崎市針崎町字フロ19番地7	障害者支援事業
矢作	E-wave株式会社	青山 一馬	岡崎市大和町牧内46番地	電気通信業
岩津	有限会社隆和建设	小島美知子	岡崎市真福寺町牛落42-1	土木工事業
北部	株式会社Bliss Evelina Mamma(エヴェリーナ マンマ)	米津 ナオ	岡崎市井ノ口新町3-10	飲食店
北部	有限会社アクロス	安部 尚希	岡崎市大樹寺3丁目16番地1	内装業
北部	アステック株式会社	鈴木 陽子	岡崎市大樹寺2丁目16番地2	一般建設業
北部	有限会社小原電設	小原 好宏	岡崎市鴨田町字山畔1-93	電気工事
北部	株式会社グッドルックサービス	吉見 卓也	岡崎市上里2丁目19-25	建設業
東部	有限会社エヌ・ピー	中野 泰彦	岡崎市市場町字余田55番地	プラスチック成形加工
六ツ美	合同会社あんのん岡崎	市川 陽子	岡崎市牧御堂町郷中101-5	福祉事業
幸田	株式会社ハヤシホールディングス	林 考春	額田郡幸田町大字坂崎字田中下46	持株会社
幸田	大昭株式会社	田中 淳子	額田郡幸田町大字大草字広野32番地	不動産賃貸業

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

 **大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代) 
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索 

事業活動報告

開催日	部会・支部会	事業名
1月16日	本会	運営研究会
1月16日	青年部会	プレゼン実行委員会
1月17日	本会	消費税軽減税率等説明会
1月20日	青年部会	市民駅伝
1月21日	本会	実務研修会
1月24日	県連	理事会
1月25日	女性部会	新春のつどい
1月30日	本会	運営研究会
1月31日	本会	電子申告実務研修会
2月1日	県連	専務理事等会議
2月5日	青年部会	意見交換会
2月11日	本会	育児/介護両立支援セミナー
2月12日	県連	事業委員会
2月13日	県連	厚生委員会
2月14日	本会	組織委員会
2月14日	本会	正副支部長会議
2月15日	県連	広報委員会
2月20日	県連	税制委員会
2月21日	本会	厚生委員会
2月22日	県連	大規模法人経営者講演会
2月24日	青年/女性部会	作文表彰式
2月25日	本会	事業委員会
2月26日	県連	組織委員会
2月27日	県連	総務委員会
2月28日	本会	広報委員会
3月1日	本会	税制委員会
3月4日	全法連	事務局セミナー
3月4日	女性部会	桜の植樹贈呈式
3月7日	本会	総務委員会
3月8日	東海法連	東海法連大会

開催日	部会・支部会	事業名
3月11日	本会	決算法人説明会
3月12日	県連	専務理事等会議
3月13日	本会	理事会
3月15日	女連協	常任理事会
3月19日	本会	運営研究会
3月25日	青年部会	プレゼン実行委員会
4月8日	本会	運営研究会
4月12・15日	本会	消費税軽減税率等説明会
4月16日	本会	監事会
4月16日	青連協	総会
4月17日	女連協	総会
4月17日	青年部会	監事会
4月18日	県連	総務委員会
4月19日	本会	理事会
4月22日	女性部会	監事会・理事会
4月22日	本会	新設法人説明会
4月25日	県連	正副会長会議・理事会
4月25日	全法連	全国女性フォーラム
5月13日	青年部会	プレゼン実行委員会
5月17日	県連	税制委員会
5月22日	女性部会	総会・講演会
5月24日	本会	通常総会・理事会
5月29日	青年部会	理事会・総会・経営講演会
5月31日	青連協	常任理事・部会長会議
6月4日	本会	運営研究会
6月11日	県連	総会・理事会
6月17日	本会	税制改正研修会
6月20日	東海法連青連協	総会
6月26日	本会	決算法人説明会

受 彰

『全法連功労者表彰』・『県連会長表彰』

6月11日（火）に開催された愛知県法人会連合会通常総会の席上で法人会の発展に寄与し、多大の貢献があった次の方々が表彰されました。

全法連功労者表彰受賞者

（順不同・敬称略）

氏 名	法 人 名
大 林 市 郎	岡崎信用金庫
大河原 信 夫	株式会社イクス
小 泉 素 子	ひまわり商事株式会社

県連会長表彰受賞者

（順不同・敬称略）

氏 名	法 人 名
宇津野 敏 彦	有限会社宇津野組
畔 柳 廣	有限会社畔柳建築
杉 田 雅 樹	株式会社城南地所
渡 邊 勇	株式会社ユウコウ建築設計事務所



法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DJIDO 大同生命保険株式会社

三河支社/
愛知県岡崎市明大寺町菅提円13-2(大同生命岡崎ビル1F)
TEL 0564-51-7941

AIG AIG損害保険株式会社

岡崎支店/
愛知県岡崎市末広町4-15(AIG岡崎ビル2F)
TEL 0564-23-8211

お客さまから愛され、信頼される 金融機関をめざします



岡崎市内28店舗

- 本店営業部 ●岡崎市役所出張所 ●城下町支店 ●竜美丘支店 ●美合支店
- 六名支店 ●岡崎南支店 ●岡崎駅西支店 ●福岡支店 ●緑丘支店
- 本宿支店 ●額田支店 ●矢作支店 ●大和支店 ●六ツ美支店 ●上地支店
- 中島支店 ●井田支店 ●本町支店 ●伝馬支店 ●中央支店 ●日名支店
- 岩津支店 ●細川支店 ●橋目支店 ●根石支店 ●上里支店 ●稲熊支店

◆おかしんローンプラザ岡崎

◆おかしんローンプラザ岡崎駅西

◆おかしんローンプラザ井田

名古屋19店舗／尾張5店舗／西三河30店舗／東三河16店舗
インターネット支店

 **岡崎信用金庫**

〒444-8602
岡崎市菅生町字元菅41番地
<http://www.okashin.co.jp/>

法人会会員企業にお勤めの皆さまへ

ネット医療相談サービスのご案内

病気や身体のことを気軽に 相談できる専門医はいますか？

例えばこのようなとき…



痛みが
長続きしている



健康診断の結果を
見てもよくわからない



病院選びの
基準がわからない



家族の体調が心配

プロの医療チームがあなたをサポートします！

法人会会員企業にお勤めの役員・従業員であれば、
おひとり様**月1件のご相談まで無料で**
利用いただけます。

- 納得いくまで何回でも追加質問できます。*
- 24時間いつでも相談可能です。
(回答には3~24時間程度かかります)

※月1回とは、新しい相談1回を指します。同じご相談における追加質問については回数制限はありませんのでご納得いただけるまでご相談いただけます。月1件を超える新しい相談事項の追加については、通常料金432円(月額・税込)になりますので、翌月無料分のご利用がお勧めです。

【お問い合わせ】株式会社メディカルノート support@medicalnote-qa.jp



ご利用はこちら



本サービスは、アフラックの提携先である株式会社メディカルノートが提供するものです。
お問い合わせは直接当社にお願いいたします。